

**みんなで語ろう綾瀬のまちづくり**

**市民提案は何を意味しているか  
市民は何を考えるべきか**

**2023.9.10 大橋**

# 市民提案は何を意味しているか

1. 市民の(of)中心市街地 全市民が集う・市民生活の中心
2. 市民のための(for)中心市街地  
市民ニーズの反映・市民によるカスタマイズ(非画一的)
3. 市民による(by)中心市街地  
市民主体・主導、市民参加から推進主体としての市民へ

## ＜協働・共創による中心市街地形成＞

協働 (coraboration 目的達成に向け共に働く)

共創 (cocreation 新たな価値の創出)

## 綾瀬市自治基本条例(2010.3)＜市民主権の自治実現＞

4条:市民参加(地域・社会的な課題について、互いに助け合い、課題を共有し、解決に向けて自ら市政に参加するよう努める)

6条:市民の権利(人として尊重され、安全で安心な生活を営み、幸福を追求する権利)

8条:市民の責務(互いに尊重し合い、協力して、自治を推進)

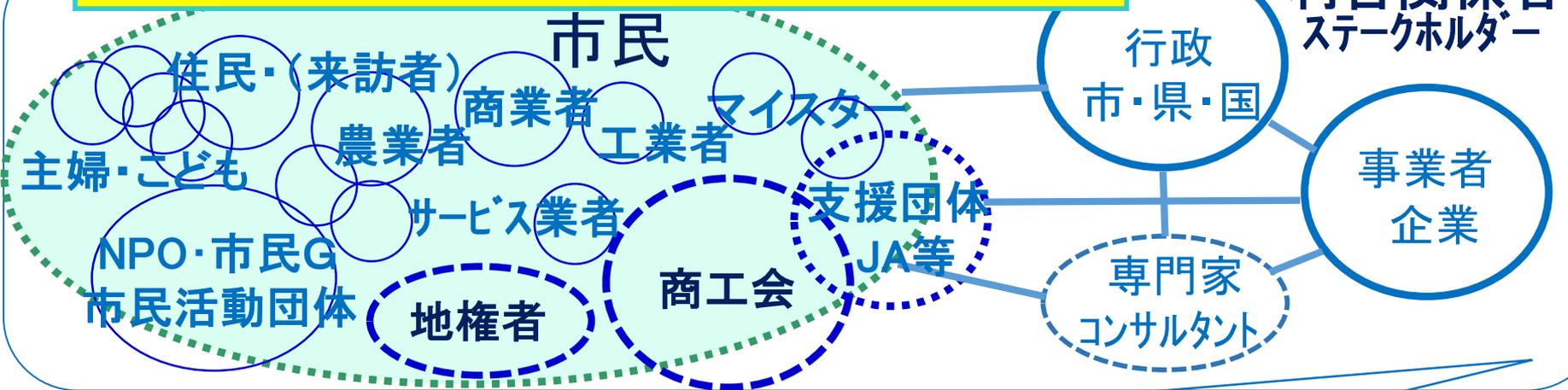
14条:市民提案(市民が意見を表明し、提案する権利を保障)

## ＜近年の社会環境の変化に対応した総合性や多様性が求められる＞

(震災災害,人口減高齢化,気候変動,脱酸素,新型コロナ,デジタル化(技術導入)・DX(Digital Transformation、ビジネスモデル変革)

# 協働・共創による中心市街地形成

多様な主体間のネットワーク・マッチングによる共創



市民活動

発意から活性化に向けた経営(マネージメント)まで



# 市民の協働・共創による中心市街地 期待される効果

- 1.市民ひとりひとりが輝く「地域デビュー・パフォーマンス・活躍」
- 2.綾瀬の魅力・新しい価値の創出(綾瀬ブランド品(生産・加工)、新たなサービス・システム・空間、新たなビジネス、農商工・文化・福祉等の機能複合)
- 3.多様なライフスタイルの実現(ショッピング、働く、集う、散歩、憩う、遊ぶ、自然・文化を学び・発信、緑の中でwork、多様な情報をget、相互扶助..)
- 4.交流・ネットワーク化・マッチング・協働と共創による地域活性化  
多様な市民活動による **「新たなコミュニティ(地域社会)創出」**

## 市民が輝く場—中心市街地に欲しい空間・居場所・施設等

- Walkable な(心地よく歩ける)街 ●だれでも市民店舗(週・月替わり出店)
- 共有ワークスペース・スタートアップオフィス・SOHO・共有ラボ(研究・実験) ●図書館
- 何でもできる内外プラザ(金曜夜の定時ライブ、まち駅ピアノ、オープンカフェ、英会話カフェ、朝市・マルシェ、自由に作る遊び場、デジタルサイネージ..)
- いつでもOK子供食堂・フードバンク、農家・主婦の地場産レストラン ●ギャラリー
- 仮称)まち(道)の駅(直売所、共同加工所、体験プラザ、フードコート.....)

# 協働・共創に向けたヒントと課題

1. 既存資源の蓄えを最大限活用「リノベーション・新たな価値+ $\alpha$ を生み出す」  
(タウンヒルズ等の人・モノ・ことの継承・拡充、隣接文化会館・市役所・農地との連携、眠っている人材発掘とまちの担い手へ)
2. 一括建設・借上げから「連鎖型・育成型、柔軟な・フレキシブルな展開」へ  
(転用・暫定利用・一時利用, 立体利用, 社会実験、公共用地・公有地の市民・民間活用、民有地・民間施設の公的活用)
3. スピードに配慮(都市は生き物、変化に対応、走りながら考える、できる所から)
4. 正確な情報開示と共有、コミュニケーションツールとしてのIT化・DX化 (Digital Transformation、デジタル技術による生活やビジネスのより良いものへ変革)
5. ゴールは「地権者・市民・事業主等によるリノベーション・エリアマネジメント」へ  
協議会等による組織活動、エリアブランド化・コンセプト具体化・プロモーション
6. 中心市街地に市民の新規ビジネス、コミュニティビジネス、雇用創出を。  
事例：子供食堂、foodbank、子育てシェア、カフェ陽だだまり、タウンキッチン  
浜なし浜ぶどう加工(横浜)、飯山クラインガルテン農楽校(厚木)  
東急common(譲渡機能アプリ、ご近所さんの譲り合い、安全安心・・・)